

# 「がん検診受診券綴り」は、届きましたか？

今年は、“空色”の受診券！

## いよいよ平成28年度がん検診が始まります！！

今や2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなる日本人の現状！ 【問合先】健康課 ☎52-1138

「自分は、健康だから大丈夫」と過信していませんか？

自覚症状がないからと言って健康と判断するのは、とても危険です。がん検診で早期発見を！

～5つのがん(胃・肺・大腸・乳・子宮頸がん)は、受診券や無料クーポン券でお安く受診～

種別	胃がん(X線) (40歳以上の男女)	肺がん (40歳以上の男女)	大腸がん (40歳以上の男女)	乳がん (40歳以上の女性)	子宮頸がん (20歳以上の女性)
通常金額	(集団) 約4,700円	(集団) 約1,600円	(集団) 約1,600円	(集団) 約5,700円	(集団) 約3,600円
市の検診金額 (自己負担額)	受診券 (自己負担額) <b>1,000円</b>	受診券 (自己負担額) <b>500円</b>	受診券 (自己負担額) <b>500円</b>	受診券 (自己負担額) <b>1,000円</b>	受診券 (自己負担額) <b>1,000円</b>
クーポン対象者金額				無料クーポン券 無料	無料クーポン券 無料

※5つのがん検診は、すべて集団(地区公民館、アイアイ鯖江)あるいは、個別(県内指定医療機関)で受診できます。

※個別検診は、5つのがんすべて事前にご予約が必要です。また、乳がん、子宮頸がん検診の集団検診は、事前に必ずご予約ください。

※集団、個別検診ともに、一部において日曜検診を実施しています。詳細は、健康課までお問い合わせください。

※胃がん検診の内視鏡検査(胃カメラ)は、50歳以上の人を対象に個別検診(県内指定医療機関)を実施します。事前に、必ずご予約ください。

※65歳以上の方は、すべてのがん検診を無料で受診できます。

### ～平成28年度は、検査内容が変わります～

詳細は、受診券同封物をご覧ください。

#### 胃がん検診に内視鏡検査が追加されます！

危ない！  
◎鯖江市は、胃がんにかかる割合が高い！特に男性の死亡者が多い！

##### ★変更1★

従来のX線検査に加えて、内視鏡検査も受けられます。ただし、同じ年度に両方を受けることはできません。

【対象年齢】 50歳以上(受診券が届きます)  
【自己負担額】 2,000円(65歳以上は、無料)

##### ★変更2★

対象者は、50歳以上で2年に1回となります。ただし、40歳代の方は胃X線検査のみ2年に1回検査できます。希望される方は、健康課までお申し込みください。

【受診頻度】 2年に1回  
(X線検査、内視鏡検査のいずれかを年度内に1回受けることができます)  
【予約先】 県内の指定医療機関

##### 変更理由

- ①生活環境の変化によって胃がんの原因となるピロリ菌感染率は低下しています。
- ②X線検査(胃バリウム)、内視鏡(胃カメラ)ともに、2年に1回受診すれば胃がんによる死亡の危険を減らせることが分かってきました。

★胃がん検診を受ける前には、X線検査、内視鏡検査の長所、短所を理解し受診しましょう。



#### 乳がん検診は、マンモグラフィ単独検査になります！

◎従来のマンモグラフィと視触診の併用からマンモグラフィ単独に変更となります。ただし、個別検診では希望があれば視触診も行います。

##### 変更理由

- ・視触診の精度管理が難しく、視触診担当医の確保が困難な状態です。
- ・海外の多くの国ではマンモグラフィ単独検診を行っています。

★乳がん検診を受ける前には、検診の長所、短所を理解し受診しましょう。

～平日忙しいあなたへ～

アイアイ鯖江や一部の県内指定医療機関において日曜検診を実施しています。事前にご予約ください。

乳がん(マンモグラフィ)検診の撮影技師は女性です。

